

水和剤や水溶剤など粉の場合

薬剤1gを量って1ℓ(1kg)の水に溶かします。1gを計量できるはかりがあれば便利ですが、なければ計量スプーンで量ります。農業の比重は、だいたい0.2で、1gは5mℓです。計量スプーンの小さじ一杯が5mℓです。1ℓの水に小さじ一杯の農業を溶かせば、1000倍液のできあがりです。

なお、計量スプーンは農業専用とし、ほかとは区別して使いましょう。



液体の農業の場合

水1ℓは1000mℓです。1ℓを1000倍で割ると1mℓになります。1ℓの水に1mℓの薬液を入れて溶かせば、1000倍液1ℓのできあがりです。農業のポトルのキャップを見て下さい。上部に凸文字で8mℓや16mℓと書いてあります。計量カップになっていて、8ℓの水にキャップ一杯8mℓ溶かせば1000倍液が8ℓできます。1mℓなど少量を量るときは、スポイトが便利です。お買い求めください。



A

Q

家庭菜園

Q & A

問題解決!



南部営農センター
園芸課
検校 哲也

農業の薄め方がよく分からず迷います。教えてください。

ほとんどの農業は薄めて使います。ラベルに適用作物と適用病害虫のあとに希釈倍数が書いてあります。1000倍液1ℓ(リットル)の作り方を説明します。

希釈倍数

1000~2000倍など希釈倍数は幅をもたせた倍数が書いてあることもあります。この表示は、1000倍より濃いものを使わない限り薬害や残留の危険性がなく、2000倍より薄くしなければ効果に問題がないという意味です。

薬の効果を発揮させるためには、濃い濃度で散布するより、薄い濃度の薬液をムラなくしっかりかけるほうがよく効きます。

家庭菜園には薄めてある商品を

農業用の薬剤1袋を全部使って薬液を作ると、数百ℓ分の散布液ができるほどの量になります。家庭菜園ではとても使いきれません。

なるべく少量の製品を買うか、あらかじめ薄めてある霧吹き容器の商品を選ぶほうがベランダや一坪菜園にはちょうど良い量だと思います。

オンライン
農業塾
はじめました!

動画はコチラ



管内の
病害虫情報は
こちら

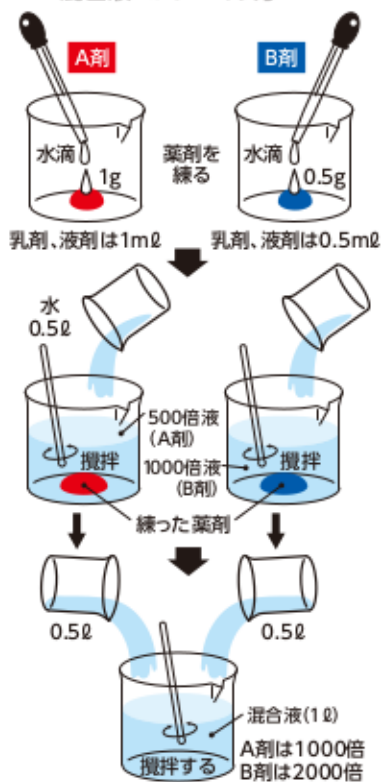


混合液を作る場合

害虫と病気を同時に防除したいとき、殺虫剤と殺菌剤を混合して1回の散布ですませます。その時の混ぜ方を説明します。

②A剤1000倍、B剤2000倍の混合液1ℓを作る場合、A剤は1g、B剤は0.5gを500mℓの水に別々に溶かします。そして、二つの薬液を混ぜて1ℓの混合液のできあがりです。

②A剤1000倍、B剤2000倍の混合液1ℓのつくり方



①A剤、B剤とも1000倍の混合液1ℓを作る場合、まず、それぞれの薬剤を1ℓに溶かす量1gを500mℓの水に別々に溶かします。そして、二つの薬液を混ぜて1ℓの混合液のできあがりです。

①A剤、B剤とも1000倍の混合液1ℓのつくり方

